



ひだか病院

タッチ

TOUCH



と な り に あ る 自 然

ヒクイナ

撮影場所：海南市孟子不動谷

撮影者：有本 智

も く じ

病院長新年のあいさつ	(2)
事務長新年のあいさつ	(3)
地域ふれあいフェスタ	(4)
御坊医療圏災害医療訓練	(5)
ひだか病院からのお知らせ	(6)
New face! (3名)	(7)
表彰・認定・研修修了者等	(7)
前回発行日以降のイベント等	(7) (8)

No.60

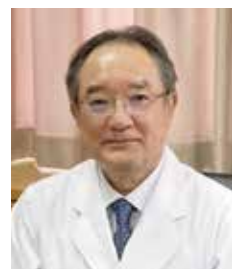
2026年1月



新年のご挨拶

ひだか病院

病院長 西森 敬司



新年あけましておめでとうございます。

まず、年末年始に勤務された職員の皆さま、本当にご苦労様でした。救急患者も多く受け入れていただけたこと、深く感謝申し上げます。

さて、正月明けの1月6日には、島根県東部で最大震度5強の地震が起きました。報道では、被災した病院も見受けられました。当院は災害拠点病院であり、災害時には率先して地域の傷病者の治療に当たらなければなりません。昨年後半から、日本周辺で地震の頻度が増えています。いつ起きてもおかしくない地震災害に対し、平時からの準備と職員一人ひとりが防災意識を持つことが重要と考えます。

次に、病院の経営面に目を向けると、我々の医療を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。コロナ禍以前から潜在していた病院経営の課題が、コロナ補助金の終了に伴って顕在化し、病院収支への影響も増してきています。そうした中、令和8年度診療報酬改定における改定率が示され、給付本体部分については、前回改定時より平均で3.09%増加する見込みです。このことは前向きな動きと受け止めていますが、当院の経営状況が直ちに大きく改善するものではありません。当院では引き続き、安定した医療提供体制の維持に向けた取り組みが必要であると認識しています。昨年度からは外部の経営アドバイザーの助言も踏まえながら、各部署において経営改善につながる施策を検討、企画提案され、その一部は順次実施しています。具体的には、以下のような取り組みです。

1. 診療体制維持のための常勤医師派遣要請
2. 入院稼働率回復のための救急搬送患者の受け入れ促進
3. 胃カメラ検診の開始と人間ドックの拡大
4. 歯科口腔外科による患者の口腔衛生に係る活動の拡大
5. 地域開業医との連携強化を目的とした訪問活動の積極化
6. 病棟薬剤業務実施加算取得（新規施設基準届出）のための取り組み
7. 材料委員会の設立と医療消耗品選定の厳格化（支出をできるだけ抑制）

院長として、これからも現場の声に真摯に耳を傾け、克服すべき課題に責任を持って判断し、行動していきます。職員一同、さらに団結し、地域の皆さんのため、より安全で良質な医療を持続的に提供できる病院へ進化させていく所存です。同時に、職員の皆さまがやりがいを持って働ける病院となるよう、取り組んでいきます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

令和8年1月





新年のご挨拶

ひだか病院

事務長 松根博司

新年あけましておめでとうございます。

日頃より、ひだか病院の運営に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

私たちの病院は、地域の皆さまにとって「いざという時に頼れる最後の砦」でありたいとの思いを胸に、病院長のもと、職員が一丸となって診療を守り続ける体制づくりに取り組んでおります。

いま医療の現場は、物価や人件費の上昇、医療スタッフの確保の難しさなど、さまざまな影響を受けており、当院もそのような厳しい状況の中で運営を続けております。だからこそ、限られた人員と財源の中で医療の安全と質を守り抜くことを第一に、病院長の方針のもと、事務部門として現場が円滑に動くための環境整備と調整機能の強化に、より一層努める所存です。

特に医療安全と感染対策を基盤に、職員が力を発揮し続けられる職場環境づくりと、地域の医療・介護・行政との連携を柱として、災害時にも医療を途切れさせない備えを平時から積み上げていくことが、極めて重要であると認識しております。

また、令和 8 年度（2026 年度）の診療報酬改定に向け、医療 DX や在宅医療など、医療のあり方も変化していきます。当院としても、制度の動きを丁寧に見極めながら、必要な改善を積み重ね、持続可能な病院運営につなげていくことも重要であると考えております。さらに病院の運営状況についても、できる限り分かりやすくお伝えし、信頼される公立病院であり続けるよう努めてまいります。

最後に、どんな困難な時代であっても、地域に医療を残し続けることが私たちの使命です。午年の本年も、現場を支える「馬力」を大切にしながら、誠実に取り組んでまいります。引き続き、当院の診療と運営にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和 8 年 1 月





大盛況で幕を閉じた第10回地域ふれあいフェスタ

実行委員長 佐原 稚基

今回も素晴らしい秋晴れの中、去る11月8日に第10回ひだか病院地域ふれあいフェスタを盛大に開催しました。直前まで宣伝の甲斐あってか、来場者は去年の471名を大きく上回る740名となり、本当に多くの皆様に楽しんでいただき、実りあるフェスタとなりました。病院の玄関前だけでも、5台のキッチンカーのほか、周辺の飲食店からもたくさん出店していただき、まさに賑やかなイベントといった盛況ぶりでした。

院内の各ブースにおいても、昨年よりバージョンアップされているところも多く、私もいくつかの体験コーナーなどを巡りましたが、昨今話題になった某巨大イベントの客足のまばらなパビリオンよりは十分に楽しめました。午後には御坊市の協力で、「宮子姫伝説」の御坊市キャラクター「みーやちゃん」も駆けつけてくれました。予想を上回る存在感で、その頭の大きさに少々威圧感すら覚えたのですが、子供たちには大人気でフェスタに花を添えてくれました。

講堂では、午前中は吹奏楽団、少年少女合唱団の心温まる演奏で盛り上がり、午後からは循環器内科の今西副院長に「怖い病気、心筋梗塞を予防する」というタイトルで熱意のこもった講演をしていただきました。そして、最後の姫風によるフォークソングコンサートでは、多くの来場者に癒しの時間を届けていただいたと思います。

準備段階からいろいろとお骨折りをいただいた西事務次長をはじめとする実行委員やその他の職員の皆様、特別講演をご快諾いただいた今西先生、そして多大なるご支援とご協力をいただいた地域の皆様に心より感謝申し上げます。

このフェスタでは、地域の皆様との交流を深めて当院をより身近に感じていただくとともに、普段の診療とはまた違う面から私たちのひだか病院をアピールする絶好の機会でもあると思っています。これからも健康意識の向上に貢献し、地域に愛される病院を目指すことはもちろんですが、エンターテインメント性のある活気に溢れたふれあいフェスタを続けてほしいと思います。



ひだか病院 第10回 地域ふれあいフェスタ
 令和7年11月8日(土) 10:00~15:00
 会場：ひだか病院 診療管理棟
 ※雨天決行。当日は天候次第で中止となる場合があります。ご了承ください。
 オープニングセレモニー 病院主催
 天童大鼓保存会 天童大鼓演奏 1000-
 診療管理棟3階 講堂
 御坊市吹奏楽団演奏会 10:40~11:15
 御坊市少年少女合唱団コンサート 11:40~12:15
 特別講演「怖い病気 心筋梗塞を予防する」
 副院長：今西 敏雄 13:00~13:40
 姫風フォークソングコンサート 14:10~15:00
 水戸市吹奏楽団 10:40~11:15
 水戸市少年少女合唱団 11:40~12:15
 水戸市吹奏楽団 13:00~13:40
 水戸市少年少女合唱団 14:10~15:00
 水戸市吹奏楽団 10:40~11:15
 水戸市少年少女合唱団 11:40~12:15
 水戸市吹奏楽団 13:00~13:40
 水戸市少年少女合唱団 14:10~15:00
 水戸市吹奏楽団 10:40~11:15
 水戸市少年少女合唱団 11:40~12:15
 水戸市吹奏楽団 13:00~13:40
 水戸市少年少女合唱団 14:10~15:00



令和 7 年度 御坊医療圏災害医療訓練を終えて

庶務課長（防災担当）
地域災害医療コーディネーター
日本 DMAT 隊員 藤本順智

12 月 20 日（土）御坊保健医療圏健康危機管理協議会主催の災害医療訓練が実施され、圏域の訓練としては今年度で 18 回目の開催となりました。

今年度の訓練は、第 1 部と第 2 部に分けて行われ、第 1 部は発災直後の初動訓練、第 2 部は発災 4 日目の亜急性期という設定で、異なるフェーズの災害対応となりました。どちらの訓練も、被災想定は紀伊半島沖を震源とする東海・東南海・南海 3 連動地震が発生し、管内では震度 7 ～ 6 強を観測する地震でした。

今年度、圏域内で初めて取り組んだ訓練としては、透析安心メールのシステムを用いた訓練で、メールや無線機、LINE オープンチャットを使用しての透析医療機関間の連絡・調整を行うものでした。

次に、院内の訓練では第 1 部で初動訓練として院内災害対策本部の設置、第 2 部では院内災害対策本部の運営や災害拠点病院としての受け入れ体制（サージキャパシティの拡充）、通信の確立、医療材料や燃料・水などの物資支援調整を実施しました。今回は訓練ということもあり、院内災害対策本部を含め人員・体制ともに充実していましたが、実際の土曜日だとこれだけの人数を確保することが困難なので、さらに混乱や情報が錯綜することが想像できます。今回の訓練で上手くいかなかったことや、改善すべき点を見直し、次に繋げていけるようにしていきたいと思います。

一方、御坊保健所内では日高地方保健医療福祉調整本部が開設され、外部からの支援チームとして和歌山県立医科大学附属病院、橋本市民病院の DMAT（災害派遣医療チーム）、地元 JRAT（日本災害リハビリテーション支援協会）、JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）、DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）が実際に保健所内に開設された本部に参集し、役割分担を行ったあと、地域災害医療コーディネーターの先生方とともに諸問題の解決に向け活動が行われました。

訓練終了後の講評では、外部評価者として横浜市立大学医学部救急医学教室の竹内一郎先生にお越しいただき、訓練終了後には今回の訓練に対して過大な評価をいただきました。しかしながら、訓練自体の課題や改善点も多いので、次回の訓練に向けてそれらに取り組んでいければと思います。

最後になりましたが、今回の訓練実施では多機関の方々のご協力を得て、無事に終えることができました。本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。



ひだか病院からの **お** **知** **ら** **せ**

【産婦人科からのお知らせ】

～赤ちゃん足形プレゼント～



2025年12月より、当院でお生まれになった赤ちゃんの足形をプレゼントすることとなりました。

大切なわが子との出会いを、少しでもお祝いできればとの思いから始めました。

お母さんのご希望に合わせて、スタンプの色や台紙をお選びいただけます。

ぜひ、記念としてお持ち帰りください。

【胃がん個別検診開始のお知らせ】

胃がん個別検診(内視鏡検査)が始まりました

対象者

市町村から発行された
「胃がん個別検診」の受診券を
お持ちの方
※胃・十二指腸潰瘍や胃疾患の治療中の方は
対象外です



検査内容

内視鏡（胃カメラ）に
よる胃の検査

予約方法

○事前予約制
お電話もしくは窓口で
お申し込みください

お申し込み

ひだか病院
〒644-8655 和歌山県御坊市藺116番地2
電話 **0738-22-1111**（内線**7107**）医事課 健診係まで

ひだか病院で早期発見・早期治療で安心を！！

みぞばた かすや
溝端 和哉

耳鼻咽喉科 医員

趣味・特技等：ゴルフ
まだ不慣れな点も多いと思いますが、気軽に声をかけて
いただけると嬉しいです。

しまづ みな
嶋津 美奈

看護部（手術室）
看護師

趣味・特技等：シール集め
よろしくお願いします。
精一杯がんばります。

しおじ ともこ
塩路 知子

看護部（7階病棟）
助産師

趣味・特技等：シール集め
2年ぶりの仕事復帰がひだか病院でした。病棟のスタッフ方がと
ても良くしていただき、毎日やりがいを持って働くことができ
ています。これからも頑張りますのでよろしくお願い致します。

表彰・認定・研修修了者等

おめでとうございます☆

令和7年9月28日

●令和7年度和歌山県ローカル DMAT 養成研修修了
小西 朋樹

令和7年11月9日

●第29回和歌山県病院協会学術大会最優秀賞
崎山 真樹子

令和7年11月17日

●令和7年度和歌山県保健衛生（保健予防）功労者表彰
北端 裕司

●令和7年度和歌山県保健衛生（医事）功労者表彰
林 祐樹

令和7年11月25日

●がん登録実務初級者認定
堀江 敏広

令和7年12月5日

●令和7年度卒後医師臨床研修プログラム責任者養成講習会修了
寺杣 智志



前回の発刊日以降のイベント等

2025年4月

24日（木） 日高臨床医勉強会

座長：耳鼻咽喉科 部長 山本良一

「めまい、感染症、嚥下障害、耳鼻咽喉科領域の悪性疾患について」

演者：耳鼻咽喉科 医員 藤代 拓

2025年5月

27日（火） 認知症サロン（花さかの会）

講師：精神科医師

2025年6月

4日（水） 地域住民向け広報紙「ひだか Life 通信」創刊

11日（水） 御坊市外五ヶ町病院経営事務組合開設者会

13日（金） 臓器提供に関する研修会

内容：「脳死下臓器提供の流れ」

講師：公益財団法人わかやま移植医療推進協会

和歌山県臓器移植コーディネーター 山中 恭伸 先生

- 16 日 (月) 公式インスタグラムアカウント新規開設・情報発信開始
18 日 (水) 食品自動販売機の設置 (災害時非常食用途を兼ねる)

2025 年 7 月

- 1 日 (火) 御坊市外五ヶ町病院経営事務組合議会定例会
22 日 (火) 認知症サロン (花さかの会)
講師: 作業療法士
24 日 (木) 日高臨床医勉強会
座長: 産婦人科 院長 西森 敬司
泌尿器科 部長 小倉 秀章
「泌尿器科におけるロボット支援手術の現況」
演者: 和歌山県立医科大学附属病院 泌尿器科 教授 柑本 康夫 先生
29 日 (火) 経営・財務マネジメント強化事業
アドバイザー 城西大学経営学部 教授 伊関 友伸 先生
「地域に医療を残すために - ひだか病院の経営・医療提供状況分析」

2025 年 8 月

- 1 日 (金) 一般病棟 (4 階病棟)・2 階ハイケアユニット病床一時休床
〔休床期間 (予定)〕令和 7 年 8 月 1 日～令和 7 年 11 月 30 日
6 日 (水) ふれあい看護体験

2025 年 9 月

- 5 日 (金) 精神科医療における人権擁護研修会
講演テーマ: 「精神科医療における人権擁護」
講師: 和歌山県精神保健福祉センター職員
30 日 (火) 認知症サロン (花さかの会)
講師: 臨床心理士

2025 年 10 月

- 14 日 (火) 2 階ハイケアユニット病床再稼働

2025 年 11 月

- 8 日 (土) 第 10 回地域ふれあいフェスタ
9 日 (日) 2025 年度「和歌山県においてがん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会集合研修」
(ひだか病院主催)
14 日 (金) 第 13 回院内研究発表会
25 日 (火) 認知症サロン (花さかの会)
講師: 看護師

2025 年 12 月

- 1 日 (月) 一般病棟 (4 階病棟) 再稼働 (改修工事完了)
20 日 (土) 令和 7 年度災害医療訓練

2026 年 1 月

- 5 日 (月) 仕事始め・院長年頭の挨拶
22 日 (木) 日高臨床医勉強会
座長: 産婦人科 院長 西森敬司
「『当科における頭痛診療について』 ～片頭痛から悪性脳腫瘍まで～」
演者: 脳神経外科 部長 大林慎始
27 日 (火) 認知症サロン (花さかの会)
講師: 精神科医師